



二十世紀梨交流事業 鳥取県倉吉市の「二十世紀梨」を松戸市で特別販売

松戸で発見された「二十世紀梨」が鳥取に伝わって、今年が121年目となります。

この度、倉吉市およびJA鳥取中央倉吉梨生産部のご協力を得て、一般社団法人松戸市観光協会と松戸市が連携し、倉吉市産「二十世紀梨」を販売いたします。

- 日 時 令和7年9月6日（土）10時から12時
※売り切れ次第終了
- 場 所 松戸駅西ロデッキ（エスカレーター前）
- 品種（予定） 二十世紀梨
- 内 容 1袋2～3玉 100セット
- 経 緯
 - ・本市発祥の「二十世紀梨」と倉吉市出身の元横綱琴櫻関（佐渡ヶ嶽部屋）の縁で、平成12年の松戸駅西ロデッキの交流イベントを皮切りに交流が始まる
 - ・平成16年7月に倉吉市にて「梨（あり）の実交流宣言」を締結
 - ・交流の始まりに携わっていた石上 瑠美子氏が、令和7年6月に一般社団法人 松戸市観光協会の会長に就任
 - ・その後、石上氏が倉吉市を訪問した際に「倉吉市特産の二十世紀梨を松戸市で販売したい」旨のお話をされ、今回の特別販売に至った



松戸市内の二十世紀梨

【本件に関する問い合わせ先】

〒271-0073 千葉県松戸市小根本7-8 京葉ガスF松戸第2ビル4階
松戸市経済振興部農政課 ☎047-366-7328
FAX047-366-1165 ✉mcnousei@city.matsudo.chiba.jp